

### 3 都市づくりの方向性

#### (1) 登米市都市計画マスタープランの方針

登米市都市計画マスタープランでは、都市づくりのテーマである「豊かな自然と賑わいで地域が輝く環境都市 登米」に向けて、無秩序な土地利用の拡大を抑制し、健全な土地利用を誘導するため、都市的土地利用を図る区域と豊かな自然や農地などを維持・保全する区域を明確にし、地域の特徴を活かしながら自然環境と共生する都市づくりを目標としています。

都市的土地利用を図る中心市街地においては、様々な都市機能が集積した「中心拠点」に位置づけ、各地域の中心となる市街地においては、それぞれの地域の特性を活かした「地域拠点」に位置づけ、市内全域及び地域住民の生活利便性の向上を図ることとしています。

また、各地域に残る歴史・文化・伝統など特色を活かした地域の活性化や、三陸縦貫自動車道などの広域交通網を活かした広域的な交流・観光の促進を行うことにより、各地域が持続的に輝き続けられるようなまちづくりを目指すこととしています。

《 将来都市構造図 》



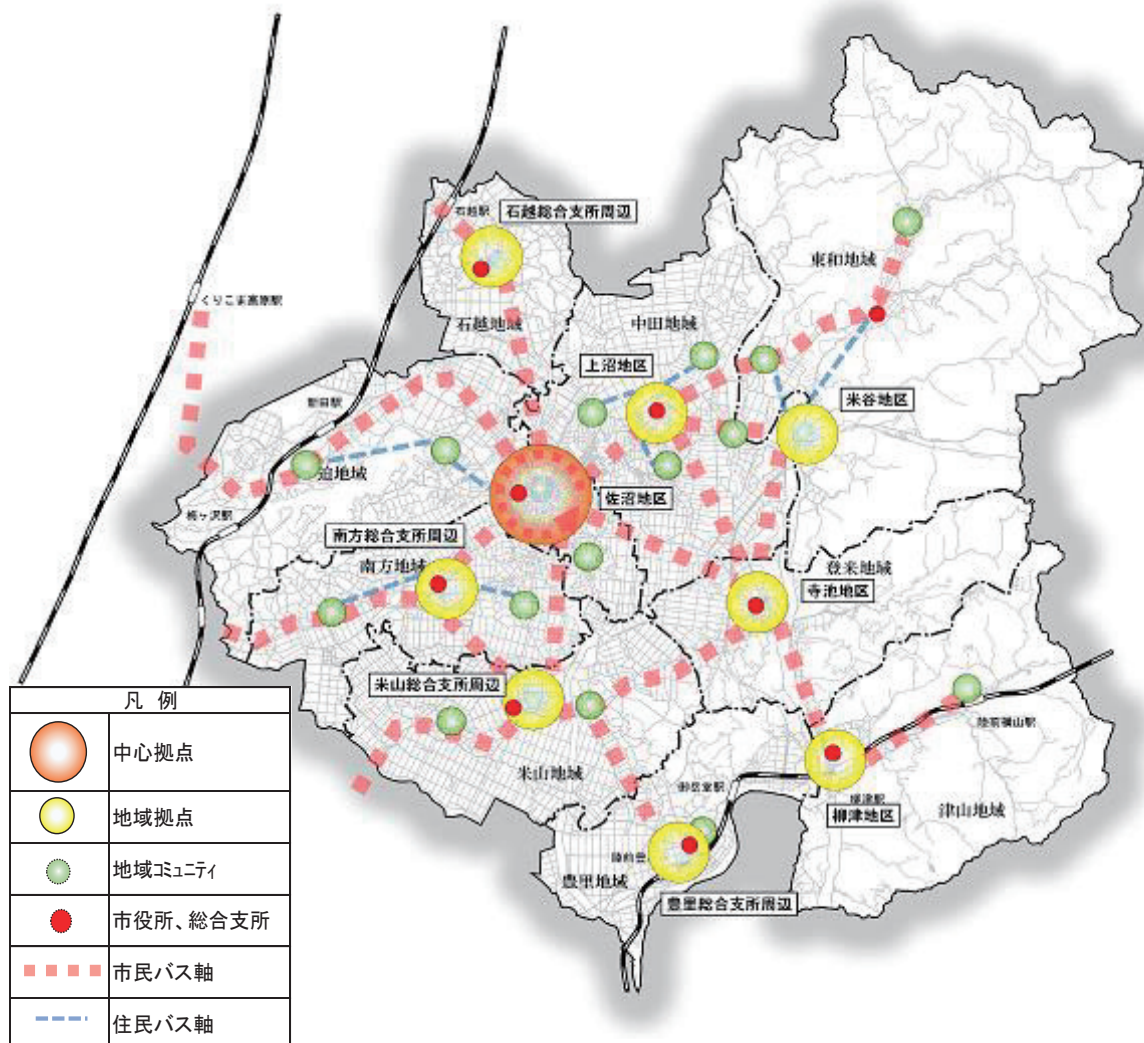
## (2) まちづくりの方向性

立地適正化計画では、登米市都市計画マスタープランにおける都市づくりの目標の一つである「利便性の高いコンパクトシティ・プラス・ネットワークの実現」の具現化に向けて、都市づくりの目標、将来都市構造及び地域別構想（地域拠点のまちづくり）などの都市計画マスタープランの基本方針に基づき策定するものとします。

9町の合併により誕生した本市は、医療、商業などの公共公益施設が旧町単位に広く分布しており、市民が広く分散して居住し、日常生活の拠点としてそれぞれの市街地が形成され、主要な集落地を拠点としたコミュニティ組織が形成されています。

それぞれの拠点を利便性の高い公共交通ネットワークで結び、拠点相互の連携と地域規模に見合った都市機能を誘導・維持することで「歩いて暮らせる集約型都市構造の形成」を図り、環境負荷にも配慮した「誰もが歩いて暮らせる市街地、集落地の形成」、「誰もが住みたい、住み続けたいと思えるまちづくり」を目指します。

### 《拠点間の公共交通ネットワークのイメージ》



- 中心拠点：主要な都市機能が集積した市の拠点  
佐沼地区周辺の用途地域内

【中心拠点の方針】

- ◆医療、商業等の様々な都市活動に必要な都市機能を誘導・維持し、歩いて暮らせるコンパクトな市街地の形成を目指します。
- ◆市内全域に移動しやすい公共交通ネットワーク構築の中心となる拠点づくりを目指します。

- 地域拠点（地域生活拠点）：地域生活に密着した機能が集積する各地域の市街地
- 地域コミュニティ：本市と協働のまちづくりを推進するコミュニティ組織

| 町域   | 地域拠点（地域生活拠点） | 地域コミュニティ（21 組織） |
|------|--------------|-----------------|
| 迫地域  | 佐沼地区         | 佐沼・森・北方・新田      |
| 登米地域 | 寺池地区         | とよま             |
| 東和地域 | 米谷地区         | 米谷・錦織・米川        |
| 中田地域 | 上沼地区         | 上沼・石森・宝江・浅水     |
| 豊里地域 | 豊里総合支所周辺     | 豊里              |
| 米山地域 | 米山総合支所周辺     | 西野・吉田・中津山       |
| 石越地域 | 石越総合支所周辺     | 石越              |
| 南方地域 | 南方総合支所周辺     | 中央・東郷・西郷        |
| 津山地域 | 柳津地区         | 津山              |

【地域拠点（地域生活拠点）・地域コミュニティの方針】

- ◆将来人口の見通しや公共公益施設の集積状況などから、地域の規模に合った日常生活の中心として地域拠点に位置づけ、中心拠点と公共交通で結び、持続可能なまちづくりを目指します。
- ◆地域拠点（地域生活拠点）と各地域コミュニティの拠点となる公民館等施設を地域公共交通で結び、地域コミュニティと連携した持続可能なまちづくりを目指します。

■ 地域拠点（地域生活拠点）・地域コミュニティのまちづくりの方向性

《 全体イメージ 》



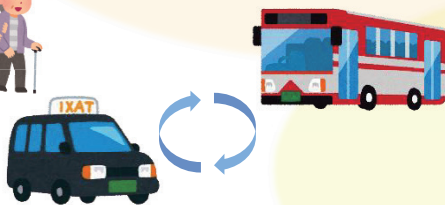
《 まちづくりの方向性 》

1 生活サービス施設の維持

- 地域拠点（地域生活拠点）周辺において 人口密度を維持
- 施設立地を支える商圏人口の維持による 生活に必要なサービスを継続的に確保



日常生活の維持



交通弱者への配慮

2 公共交通と地域公共交通の連携

- 公共交通との連携による 地域公共交通ネットワークの維持
- 地域拠点（地域生活拠点）を結節点に 中心拠点と地域コミュニティをつなぐ

3 地域コミュニティの維持

- 地域組織の担い手確保による 地域防災などでの共助機能を維持
- 特色のある地域資源を活かした 交流人口の増加と関係人口の拡大による活性化



地域のつながり